

# おとずれ

(発行者) 富士吉田カトリック教会  
(住所) 〒403-0005  
山梨県富士吉田市上吉田3-5-7  
(TEL&FAX) 0555-22-3199

2017年9月第421号 ホームページ <http://www.fgo.jp/~catholic/index.html>

## マタイを弟子にする

主任司祭 森田満義



イエス様がマタイ福音史家を召し出したことは、マタイ9章9～13節に書かれています。

“イエスはそこをたち、通りがかりに、マタイという人が収税所に座っているのを見かけて、「わたしに従いなさい」と言われた。彼は立ち上がってイエスに従った。

イエスがその家で食事をしておられたときのことである。徴税人や罪人も大勢やって来て、イエスや弟子たちと同席していた。ファリサイ派の人人はこれを見て、弟子たちに、「なぜ、あなたたちの先生は徴税人や罪人と一緒に食事するのか」と言った。イエスはこれを聞いて言われた。「医者を必要とするのは、丈夫な人ではなく病人である。『わたしが求めるのは憐みであって、いけにえではない』とはどういう意味か、行って学びなさい。わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招くためである。」”

マタイがイエス様に弟子として「召された理由」は何でしょうか！

自分が徴税人であることからきよめられたいから。当時のユダヤ人たちは『徴税人』は私腹をこやす罪人であると考えていたようです。また、徴税人の仕事は占領国ローマ（異邦人）の為のものでした。マタイはこの二つの事から清められたかったのではないか。マタイはイエス様から「わたしに従いなさい」と言われたら、直ぐに実行しています。このようにして、マタイはイエス様を信じることができたのです。イエス様の御力によって、マタイは清められ、信じられるようになったのです。

## 分かち合う

葉山 恵

分かち合う人がいるのは、決して孤独でないということです。

苦しい時や悲しい時の痛みの分かち合いは癒しになります。

楽しい事も何でもない時間の分かち合いも、心が落ち着きほっとした時間になります。誰かが思ってくれる、気にかけてくれる幸せ。

私が新米ママになったころ40年以上も前の事です。

車の免許がなく、携帯、パソコン、ファミレスもない時代でした。でも、閉塞感もなく、多くを話して、笑って、周りの心優しい先輩ママ達が、手助けや、楽しい時間の分かち合いを教えてくださいました。残り物を持ち寄っての楽しい昼ご飯、よその子ども自分の子どもと同じように褒めたり、叱ったり、遊びもすべて分かち合う環境でした。小さな保育園のようにお弁当を持ってバギーを何台も連ねて散歩に行きました。子供が小学校に入っても時々、土曜日に昼ご飯から呼んでもらって子どもも大人も楽しく美味しい時間でした。私にも娘にもキラキラした楽しい思い出。

子どもが巣立ってから、空いた6畳の小さな部屋で外国人のホームステイを受けました。英語が得意なわけではなく、互いに理解したい気持ちがあれば通じるものです。初めてが黒人の人、高校生、ユダヤ系の人、タイやカンボジアの人、新婚旅行を兼ねてやってきたフランス人夫婦、その娘さんが大学生になり訪ねて来ました。安全な宿の提供といつものご飯で分かち合う、楽しい時間でした。考えさせられることもありました。例えば、あるカンボジアの青年は、最近の1970年代のポルポト政権下で両親が生き延び、その後誕生し、我が家に来たときは20歳でした。当時プノンペン大学で日中と夜間の二つの学部に通い、空き時間にアルバイトをしながら、2年間で単位をほとんど取っていました。そして初めての海外が日本でした。その後、アメリカのフルブライト奨学金を取り、アメリカで大学院を卒業して、今は国家を担う仕事に就いて貢献しています。私たちが呑気に暮らす中、明るく未来志向で、こんなにも努力を惜しまないで、前向きに



生きる人を知りません。歴史上の人物に出会ったような感動すら覚えました。そして今年もまた21年間毎年、ただいま！そして、行ってきます！と帰省のように帰って来る人もいます。はじめの小さな分かち合いが、信頼と喜びに繋がっています。政治、経済は困難な問題も多い世界ですが、個々の人々は善意とやさしさに満ちた人がたくさんいます。分かち合う時間の中で、お互いに多くの事を学びました。

そんな時代が終わり、老いていく両親と向かい合う貴重な時間の日々も、感謝と分かち合いの大切な思い出です。そして今は、近所の人との分かち合いの時間も楽しめるようになりました。若い時は年上の人のお付き合いも苦手でした。日常の話や病気の話も、あいづちを打って聞くのも大切。

いずれ私も新しい話はなく、あちこちが痛い話と昔の話をしているでしょう。たまのランチ会も大切な情報交換の場所です。出来ることの分かち合いの大切さを感じています。

便利過ぎる時代になり、携帯のラインやゲームなどで人との関係が薄くなっているようです。多くを語らず、全てを済まし、多数の人とつながりを持つけど・・・大丈夫でしょうか？ 面と向かって話す事、そして分かち合うことが、寛容であること、人の豊かさに繋がるのだと思います。

教会でも、たくさんの分かち合いの時間にあたたかい気持ちになります。お互いに大丈夫！大丈夫！と言い合える、分かち合う人を大切にしたいものです。

## 教会委員会記録

8月6日 13名参加

1. 8～9月の典礼について（こよみ参照）
2. 今後の予定
  - ・10月29日（日）ヨハネ学園祭
  - ・11月26日（日）王であるキリスト 感謝と喜びの集い
3. 山梨地区宣教司牧委員会について
  - ・9月30日（土）～10月1日（日）教区懇談会山梨地区として、葉山さん夫妻出席
  - ・10月15日（日）「共同宣教司牧」勉強会 甲府教会 14：00～
  - ・10月22日（日）韮崎教会 14：00～ 山梨地区ヴィジョンについて  
各3部門及び役員の30分間の事前ミーティングを行う
4. 一粒会について
  - ・10月9日（月）祝日 会場；軽井沢大賀ホール（山梨地区20名）  
受付担当：甲府教会 今井さん連絡  
（富士吉田教会参加予定者：森田神父様・山本さん・志村さん）
5. 司祭・信徒館建物5年定期点検について
  - ・せきすいセキスイハイム9月頃、点検の日時と不具合等の事前確認を行う  
立ち合い者：山本さん・東海林さん
6. 教会案内パンフレットについて
  - ◇山本さんより原稿A・B（2案）が提出され検討
    - ・《富士吉田教会のあゆみ》  
教会の生い立ち（教会史）
    - ・《保護聖人》  
小さき花の聖テレジアについての説明を簡潔に取りまとめる
    - ・《写真》  
聖堂内の写真を入れ、外観の聖堂と司祭信徒館写真の見直しを検討する
7. その他
  - ・「聖体奉仕者」研修会：9月16日/11月18日（土曜日2回）会場：中信地区諏訪教会
  - ・10月1日（日） 来年度会計予算説明と了承
  - ・フードバンクの実施を行うので依頼する 第一回締切9月24日（日）

## 教会記録



### 転入

- ◎ クララ <sup>しょうの</sup>庄野 <sup>ますみ</sup>真澄さん 大阪教区北須磨教会より

## こよみ



### 9月

- 1日 (金) 初金曜日ロザリオ 10:00 ミサ 10:30
- 3日 (日) 年間第22主日 ミサ 9:30 教会委員会  
被造物を大切にす世界祈願日  
(聖堂掃除は河口湖・都留地区)
- 8日 (金) 聖マリアの誕生 (祝日)
- 10日 (日) 年間第23主日 ミサ 9:30  
(聖堂掃除は河口湖・吉田地区)
- 13日 (水) 手芸会 9:30
- 14日 (木) 十字架称賛 (祝日)
- 17日 (日) 年間第24主日 ミサ 9:30 国際ミサ 敬老会  
(聖堂掃除はインターナショナル・山中・忍野地区)
- 21日 (木) 聖マタイ使徒福音記者 (祝日)
- 23日 (土) 小さき花幼稚園 運動会
- 24日 (日) 年間第25主日 ミサ 9:30  
世界難民移住移動者の日 (献金)  
(聖堂掃除は吉田地区)
- 29日 (金) 聖ミカエル聖ガブリエル聖ラファエル大天使 (祝日)
- \*\*\*\*\*
- 金曜 10:00ロザリオ 10:30ミサ (1, 8, 15, 22, 29日)
- イタリア語教室 月曜 10:00 (4, 11, 25日)
- 日曜学校 9月夏休み
- \*\*\*\*\*

### 10月

- 1日 (日) 年間第26主日 ミサ 9:30 教会委員会
- 6日 (金) 初金曜日ロザリオ 10:00 ミサ 10:30

### 9月のミサ奉仕

月日	先唱	聖体奉仕者	侍者	第1朗読	第2朗読	歌伴奏
3	東海林義夫	山本一孝	真彩	福永好雄	猪俣瞳子	堀内千鶴
10	曾根美香	栗原今朝夫	真彩	江守香代子	小山田匡宏	シスター
17	江守香代子	—	正人	英語	?	シスター
24	東海林美佐子	東海林義夫	真彩	渡辺幹雄	相沢千代子	シスター